

# 深礎フレームの設計・3D配筋 (部分係数法・H29道示対応) Ver.2

H29道路橋示方書に準拠した深礎基礎の設計計算、図面作成

- 3DA対応
- 計算・CAD統合
- 3D配筋対応

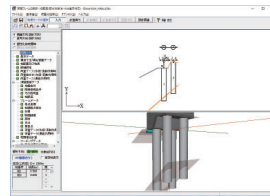
Advanced  
¥570,000  
Standard  
¥470,000

Lite  
¥400,000

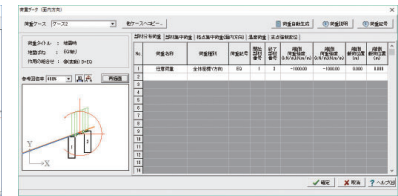
- Windows 7/8/10 対応
- 電子納品
- IFC
- SXF3.1
- 3D PDF
- 有償セミナー

- 永続作用、変動作用、偶発作用時の照査に対応
- フーチングは、片持ち梁としての照査と骨組み解析した照査に対応
- 基礎ばね、杭のM-φ曲線、すべり角αの自動計算
- 杭形状は、円形と小判に対応
- 下部工製品（橋台、橋脚のH29道示対応版）とのデータ連動が可能
- Ver.3 開発予定:「斜面上の深礎基礎設計施工便覧(平成24年4月)」の面内平面ラーメンモデルによる分担計算に対応、「杭基礎設計便覧」改定対応

▼メイン画面



▼荷重データ設定画面



# 深礎フレームの設計・ 3D配筋 (旧基準)

深礎基礎に接合した柱・梁を含む深礎フレーム  
構造解析、斜面上深礎基礎の設計計算・図面作成

- 計算・CAD統合
- 3D配筋対応

Advanced  
¥399,000  
Standard  
¥329,000

Lite  
¥280,000

サブスクリプション価格  
P.114~115参照  
UC-1エンジニアスイート  
P.28~29参照

- Windows 7/8/10 対応
- 電子納品
- IFC
- SXF3.1
- 3D PDF
- 有償セミナー

フーチングの組杭、単杭の深礎杭（大口径深礎含む）の設計計算、深礎基礎に接合する柱・梁を含めた下部工全体の深礎フレーム構造解析が可能です。常時・レベル1・レベル2地震時の設計計算、杭列に対して面内・面外解析、下部工製品（橋台・橋脚）とのデータ連動に対応しています。図面作成では、柱状体基礎と組杭深礎基礎について深礎杭本体及びフーチングの配筋図、一般図作成に対応しています。

機能	Advanced	Standard	Lite
柱状体深礎基礎	○	○	○
組杭深礎基礎	○	○	○
安定照査(永続・変動・偶発作用時)	○	○	○
底板照査(永続・変動・偶発作用時)	○	○	○
骨組み自動生成機能	○	○	○
荷重自動生成機能	○	○	○
CAD機能(3D配筋機能含む)	○	○	○
小判形状の杭	○	○	—
ライナープレート+モルタルライニング混合土留め工	○	○	—
立体解析による荷重分担率算定(通常版)	○	○	—
立体解析による荷重分担率算定(拡張版)	○	—	—

### 【計算機能】

- 深礎基礎の計算：地盤抵抗に支持された面内・面外ラーメン骨組として計算
- 杭頭接合部の設計が可能。杭とフーチングの接合部は剛接合として設計、杭頭部に作用する押込み力、引抜き力、水平力、モーメントに対して安全性を照査
- 杭列に対して面内解析、面外解析が可能
- 杭体地中部の任意荷重、杭体突出部の土圧力の荷重
- 立体モデルによる荷重分担率算出
- 常時・レベル1地震時(震度法)、レベル2地震時(保有水平耐力法)による設計、レベル1、レベル2フーチングの設計に対応
- 柱とフーチングの構造寸法の設定に対応。柱形状は、矩形・円形・小判形に対応
- 構造寸法から骨組みモデル、柱基部作用力と荷重分担率から荷重を自動生成
- 下部工製品(橋台、橋脚)とのデータ連動が可能

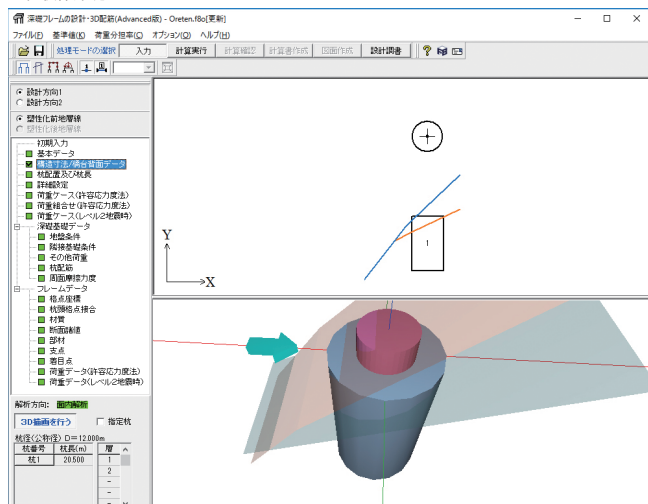
### 【地盤条件】

- 土質区分:「土砂および軟岩」「硬岩」
- 直線地層線、折線地層線の入力方式が可能 ● 上載荷重、土圧力を考慮

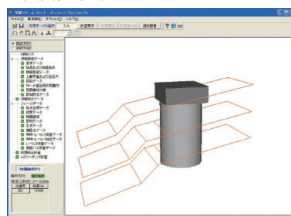
### 【図面作成】

- 柱状体基礎、組杭深礎基礎およびフーチングの配筋図、一般図、3D配筋生成に対応
- 配筋図:SXF(SFC/P21)、DXF/DWG、JWW/JWC形式のファイル出力に対応
- 3D配筋:3DS、IFC、Allplan形式のファイル出力に対応

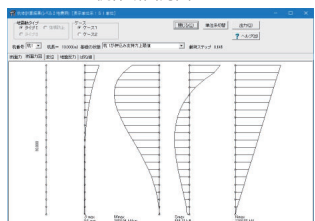
▼柱状体深礎



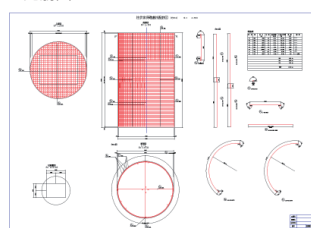
▼大口径深礎モデル



▼レベル2杭体断面力図



▼配筋図



▼3D配筋ビュー

